

項 目		新編 新しい社会 地理（東書・2）
教育基本法、学校教育法の下の中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ・世界・日本の諸地域の学習で、各地域の最初のページで、その地域の特色をあらわす写真を掲載し、各地域学習の見通しをもたせることができる。 ・見開き1時間の紙面を「興味・関心を引き出す『導入資料』→1時間の学習を見通す『学習課題』→丁寧にわかりやすい『本文』→1時間の学習を振り返る『確認』」の流れで構造化し、学習内容を確実に定着できるよう工夫している。
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地理スキルアップ」「調査の達人」で、各資料の読み取り方や調査の仕方、まとめ方等の基礎的・基本的な技能を身につけさせている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習の振り返りとして、見開きページ右下の「確認」で、要約、説明など言語活動を繰り返し取り組むことができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を象徴する資料が、見開き最初に大きく掲載され、本時の学習への興味関心を引き出す工夫をしている。 <p><地理的な見方や考え方の基礎を培う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・P22「世界のさまざまな住居」では、写真を比べて違いや共通点を探す学習を通して気候と結びつける見方を考えさせている。 ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」では始めにそれぞれの地域を概観し、「なぜ～」という学習テーマを設定し、追究させている。そして最後の「学習をふり返ろう」で学習テーマについてのまとめが提示され、理解しやすい構成になっている。 <p><我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、各地域の見出しに例えばP44「アジア州―急速に進む成長と変化」というような地域的特色を追究するテーマをあげ、導入として大きな写真資料、地図から自然環境（地形・気候）を取り上げている。次に生活、歴史や文化、産業、結びつき等について学習課題を設定して地域的特色をあげている。最後に地域の課題をあげ、学習を振り返りまとめをし、地域的特色を理解させている。
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○学習効果を高めるため、資料にどのような工夫が見られるか。 ・地図・グラフなどの図表は、見やすい配色で資料の読み取りがしやすい。（24年度よりも資料の掲載数が増加している）。統計資料を掲載し、自主学習で活用しやすい工夫をしている。分布図（降水量・人口・産業）を見比べたり、共通点を見いだす基礎的基本的な知識を習得できるよう工夫している。
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の理解を高めるため、言語や・用語・記号等の使い方にどのような工夫が見られるか。 ・敬体でわかりやすい表現がされており、具体例を示し読んで理解しやすい。
総 括		<p>（全体的な特徴、その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に単元を貫く学習追究テーマを決める手立てが示され、課題を明確にし、生徒が追究していくよう工夫されている。 ・学習のふり返りで学習課題に沿ったまとめが例示されているので、地域的特色を捉えやすく、まとめの仕方のモデルが示されていてよい。 ・領土問題は、本文のほか、「地理にアクセス」で補足（2ページ） ・防災は本文のほか、「深めよう」（震災と防災・減災への取り組み）（2ページ）

項 目		中学社会 地理 地域にまなぶ (教出・17)
教育基本法、学校教育法の下の中 学校学習指導要領の 教科の目標とのか かわり		<ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸地域、日本の諸地域それぞれテーマを設定して、各地域の地理的特色を追究し理解を深める構成になっている。 ・また、必要な地形図・図表などの資料が大きく、鮮明に掲載され、資料の読み取りがしやすい。また、資料を読み取るための解説（「地理にアプローチ」）により、資料活用能力をのばし、地理的な見方・考え方を深めることができる。
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸地域の学習の初めのページに、地形図と雨温図が掲載され、地形と気温の特色の関連性を身につけさせる工夫がされている。「学習のまとめと表現」で単元の学習をふりかえり、基礎基本の定着を図ることができるよう配慮されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふりかえる」のコーナーで、本時の学習をもとに「書き表そう」「まとめよう」などの課題が設定され、表現力等の育成につながる。 「世界の様々な地域の調査」と「身近な地域の調査」の単元で、自分でレポートをまとめたり、調査活動などの結果をグループで話し合い・学びあいの活動を行い、言語活動を育成することが可能である。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとって親しみやすい中学生や教師のキャラクターが登場し、気づきや問い、学習の手がかりなどが示されている。学習者の視点を取り入れることで、共感しながら学びに取り組めるよう工夫されている。 <p><地理的な見方や考え方の基礎を培う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種の主題図を資料として活用できるように、課題も付け加えている。P78 ・特設ページ「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」では、今日的な課題を通して課題を考えさせるページになっている。 <p><我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域の1時間毎に学習課題を設定し、「ふりかえる」でまとめさせている。地域全体の特色を捉えさせるために、「テーマを決めて～をとらえよう」という学習課題を設定している。
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○学習効果を高めるため、資料にどのような工夫が見られるか。 ・「世界の諸地域」の導入では、地図と雨温図から入っていて、写真から入るようなイメージづくりが弱い。
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の理解を高めるため、言語や・用語・記号等の使い方にどのような工夫が見られるか。 ・学習の導入（本文冒頭、資料など）から、学習課題、それを解決する文章、まとめにいたる構成と記述が整っており、大変読みやすく、学習事項の確実な定着を図ることができるよう配慮されている。本文と資料を結びつける番号により、自主学習を促せるよう工夫している。
総 括		<p>(全体的な特徴、その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」では単元を貫く学習課題が設定され、毎時間が継続性のある学習となっており、地域的特色を捉えやすい。 ・日本の領域P128、領土問題P130：3国との対立の歴史的背景と地図資料で具体的に明示している。

項 目		社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 （帝国・46）
教育基本法、学校教育法の下の中学校教育指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ・「技能をみがく」コーナーにより、資料の具体的な見方、考え方、表現方法など地理学習に必要な技能を習得できるよう工夫されている。 ・世界の諸地域・日本の諸地域ともに、導入写真（2ページ）→自然環境→生活・文化・産業、テーマを設定した学習の配列で、各地域的特色を追究していく構成となっている。
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「技能をみがく」で地理の基礎的な技能を身につけるコラムを紹介し、学習スキルを学ぶ学習活動が設定されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開き右下「説明しよう」「確認しよう」のコーナーにより、本時の学習をふりかえり、自分なりに文章にまとめたり表現して、言語活動を行う場面が設定されている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の諸地域、日本の諸地域とも、各節の冒頭2ページにその地域の地理的特色をあらわす写真が導入資料として掲載され、学習する地域へ興味関心を引き出す工夫がされている。 <p><地理的な見方や考え方の基礎を培う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を毎時間設定するとともに、特色や変化等に注目させて地理的な見方を養う課題を設定し、学習を追究できるよう工夫している。 <p><我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、始めに写真資料から地域的特色を捉え、次にそれを裏付ける自然環境（地形、気候、歴史文化等）を理解し、ここで地域的特色を捉える学習課題を見開き右ページ下に提示している。各地域的特色を写真資料から興味付け追究させている。最後に「学習をふりかえろう」で「説明しよう」で学習テーマについて表にまとめている。
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○学習効果を高めるため、資料にどのような工夫が見られるか。 ・写真資料が、現地取材を行い世界・日本の人々の生活・営みがわかるようなものが使われている。幅広の写真資料や地図、グラフなど大きく見やすく提示され、興味関心が高まるよう工夫されている。
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の理解を高めるため、言語や・用語・記号等の使い方にどのような工夫が見られるか。 ・文章は、具体的な事例を交えたり、地理的事象の背景なども解説があり、丁寧で理解しやすいよう配慮されている。
総 括		<p>（全体的な特徴、その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真資料が多く、生徒の興味や関心をわかせるながら学習が進んでいる。 ・日本の領域P124、領土問題P126：北方領土国境の変化の地図を掲載している。 ・自然災害P144 災害への備えP146 ハザードマップP148（トライアル地理）

項 目		中学社会 地理的分野（日文・116）
教育基本法、学校教育法の下の中 学校学習指導要領の 教科の目標とのか かわり		<ul style="list-style-type: none"> 世界の諸地域・日本の諸地域ともに、各州・各地域ごとに適切なテーマを設定して、それをもとに地域的特色を追究していく構成となっている。 また、最後の2ページで、州・地方の学習を掘り下げる特設ページ「自由研究」「地域からのメッセージ」「学習のまとめ」により、州・地方の地域的特色をについて、理解を深めることができるよう工夫されている。
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> 「スキルUP」で地理で学ぶ技能を紹介している。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> 言語活動コーナー（考えよう・伝えよう・読み取ろう）、「学習の確認と活用」、「トライ」「スキルUP」「学習のまとめ」など、毎時間、言語活動を設定している。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで1時間を設定し、最初に学習課題となるキャラクターの吹き出しがあり、スムーズに学習に入れる工夫がある。 <p><地理的な見方や考え方の基礎を培う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> 毎時間の始めに学習課題を提示し、最後に「確認」と「活用」で説明やさらに深く考える内容を盛り込んでいる。 <p><我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的認識を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、導入として地形図と気候から入り自然環境を理解した上で、大きな学習課題を提示している。個々の事象を通して地域的特色をあげている。最後に学習のまとめとして、大きな学習課題にそったまとめを穴埋めと文章でまとめる課題を提示している。
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○学習効果を高めるため、資料にどのような工夫が見られるか。 世界や日本の地理的特色をイメージできる写真、地図資料が豊富。地形図や分布図、雨温図がサイズと配置が統一されており、資料からの読み取りを容易にしている。資料の大きさを変えるなど見せ方の強弱がやや弱い。
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の理解を高めるため、言語や・用語・記号等の使い方どのような工夫が見られるか。 本文の文字量が適量で、具体例や地理的事象の関連性や結びつきも踏まえて、わかりやすく解説している。資料との関連において、図番号をつけることで、明確にしている。
総 括		<p>（全体的な特徴、その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> 見開きで1時間の中に、学習課題や課題に対するまとめを言葉でまとめる工夫がされている。また、コラムや現地の人の声を載せたりして学習を深める手立てがある。 防災学習：P144～ 「地域からのメッセージ」 P146～149 東日本大震災、南海トラフ、ハザードマップ 日本の領域P116 領土問題P118 北方領土国境の変化の地図を掲載している。 北方領土・竹島・尖閣諸島の位置

社会科（地理的分野）調査資料

社会科（地理的分野）調査資料				
1 内容別ページ数				
	東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
第1編 世界のさまざまな地域				
第1章 世界の姿	16	12	12	12
第2章 世界各地の人々の生活と環境	22	18	19	18
第3章 世界の諸地域	72	70	77	70
第4章 世界のさまざまな地域の調査	12	12	9	9
第2編 日本のさまざまな地域				
第1章 日本の姿	14	11	12	18
第2章 世界と比べた日本の地域的特色	36	23	35	38
第3章 日本の諸地域	87	90	98	86
第4章 身近な地域の調査	18	14	10	13
索引	4	4	4	4
資料ページ(巻頭・巻末)	7	8	7	9
総ページ数	295	279	280	281
2 取り上げている地域				
	東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
世界のさまざまな地域の調査	韓国	インド	韓国	ロシア連邦
「身近な地域」で取り上げている市町村(区)名	静岡市	名古屋市	練馬区	愛知県小牧市
3 項目数				
	東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
発展的な学習(コラム)	50	43	22	55
学び方・調べ方(スキル・技能)	16	16	25	32
4 項目別資料数				
	東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
統計資料	3	2	0	2
世界の農産物(写真資料)	あり	あり	あり	なし
5 その他				
写真の配列	東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
			左ページ上の写真が大きめ	